

地震時の上下水道早期復旧に向け災害対応訓練を実施します！

～上下水道・官民連携の更なる強化に向け協定を締結している8団体と訓練を実施します～

能登半島地震での被害を踏まえ、より強固な上下水道連携^{※1}（水道局・下水道河川局）に加えて、災害協定を締結している8つの民間団体との官民連携を深めるため、大規模地震で横浜市内全域が被災した状況を想定し、上下水道管路やマンホール等の被害状況を調査する3つの訓練を実施します。

1 概要

開催日時：令和7年12月5日（金）

民間団体参加の上下水道合同訓練（被災直後を想定）：9:00～12:00

下水道BCP実地訓練（被災後3～10日を想定）：9:00～17:00

下水道緊急調査訓練：9:00～11:00

開催場所：港北水再生センター、横浜市立綱島東小学校及びその周辺

（訓練における地表面からの調査は、市内全域で行います。）

参加団体：①横浜市建設コンサルタント協会（24社）、②横浜市地質調査業協会（17社）、
③神奈川県測量設計業協会 横浜支部（33社）、④横浜市補償コンサルタント協会（13社）、
⑤横浜市下水道管理協同組合（19社）、⑥横浜下水道保全業協会（13社）、
⑦日本下水道管路管理業協会（650社）、⑧横浜市管工事協同組合（295社）^{※2}

2 訓練の詳細

（1）民間団体参加の上下水道合同訓練（参加団体：①～④）

横浜市内全域で民間団体による地表面から上下水道管路の被災状況を調査する訓練を行います。

調査にあたっては、スマートフォン等を利用した情報共有システムで情報を集約し、DXを推進します。また、民間企業で構成する調査班に水道局や下水道河川局の職員が同行し、想定される地表面の被害状況から管路の異常を見分けるノウハウを共有します。

STEP 1：情報受伝達 協力要請・承諾などの手続き

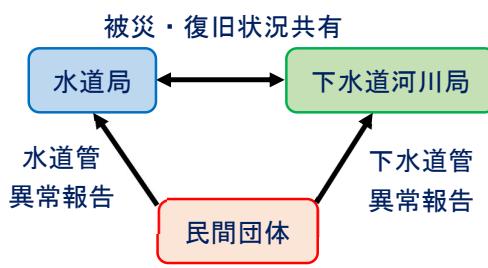
STEP 2：被害状況調査 車両及び徒步による、市内の上下水道施設に対する地表面からの調査

STEP 3：被害状況整理 被害状況調査結果の整理・集約と、水道局・下水道河川局への報告

STEP 4：情報共有 上下水道の内部や相互での情報共有、以降の調査・対応への反映



▲水道管漏水状況



▲上下水道連携・官民連携のイメージ



▲人孔浮上状況

裏面あり



GREEN EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



(2) 下水道BCP実地訓練（参加団体：⑤、⑥、⑦）

地表面からの下水道管の被災状況調査結果と上水道管の復旧計画を加味した範囲で、マンホールを開けて管内部の状況を調査する訓練を行います。この訓練には、下水道の調査・復旧の流れを把握し、上下水道連携をより強固にするため、水道局職員が参加します。

また、調査により発見された下水道管内における滯水などの異常に對して、更に詳細な調査や仮排水などの緊急措置を行う訓練も、民間団体と連携して実施します。



▲被災状況調査の様子

- STEP 1：調査計画立案 被害状況調査結果等の上下水道施設の被災情報をもとに調査計画の立案
- STEP 2：実地調査訓練 マンホールを開けて、目視などにより下水道の状況を確認
- STEP 3：緊急措置訓練 下水道管内の清掃及びTVカメラ調査
- STEP 4：調査結果整理 調査結果を持ち帰り、情報を整理

(3) 下水道緊急調査訓練（地域防災拠点のトイレ機能確保）（参加団体：⑧）

地域防災拠点^{※3}において、トイレの使用可否を判断するために行う「緊急調査」の熟達を目的として、横浜市立綱島東小学校（地域防災拠点）の災害用ハマッコトイレ^{※4}で民間団体と連携して訓練を実施します。この訓練では、災害用ハマッコトイレを設置するマンホールに異常が無いか、蓋を開けて内部を調査します。



▲点検の実施状況

3 講義

能登半島地震をはじめとする被災地支援について、基本的な考え方やこれまでの取組を講義形式で共有いただき、管路の被害や復旧に対する知見を深めます。

講義内容：「災害復旧支援に関する講演」

講師：公益社団法人日本下水道管路管理業協会 常務理事 北村 隆光氏

※港北水再生センターにて9：35～10：35に実施します。

4 取材申込み

当日の取材を希望される場合は、12月4日（木）正午までに次の連絡先へ連絡をお願いします。

下水道河川局管路保全課：gk-kanrohozen@city.yokohama.lg.jp、TEL：045-671-2808

※ご連絡の際は、報道機関名、取材者名、連絡先、緊急連絡先及び取材先をお伝えください。

※質問事項などについても、メールまたはお電話にてご連絡ください。

※1 上下水道連携

ここでは、上水道の管理者と下水道の管理者が一体となり、より効率的な災害対応を行うこと

※2 参加団体

（）内は加盟社数

※3 地域防災拠点

防災備蓄庫の設置、防災資機材・食料等の備蓄や、デジタル移動無線を配備した特定の小中学校等の施設

※4 災害用ハマッコトイレ

地域防災拠点等に整備した公共下水道に直結している仮設トイレ

お問合せ先

下水道の防災訓練に関すること	：下水道河川局 管路保全課長	米多 満芳	Tel 045-671-2808
上下水道連携に関すること	：下水道河川局 管路整備課担当課長	秋本 圭一	Tel 045-671-4670
水道局の訓練に関すること	：水道局 給水維持課長	浅岡 祥吾	Tel 045-671-3069
水道局の災害協定に関すること	：水道局 技術監理課長	足利 洋明	Tel 045-331-6600



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷

